

事務事業名 延長保育事業費補助事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：309

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-15-00
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	保育児童課
			担当係	保育児童担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
保育所に入所中の児童で延長保育が必要な児童を預かる私立の保育園に対する補助。			通常の預かり時間を越えて保育を実施。 保育標準時間認定の者については18～19時の1時間、 保育短時間認定の者については7～9時、17～19時のうち必要な時間 について、延長保育を実施している。  保育標準時間認定7～18時、保育短時間認定：9～17時						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			実支出額から延長保育料等を差し引いた額について補助を行う。						
保護者の勤務状況の変化や核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を推進し、保育を必要とする児童等の福祉の向上を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
実施児童数		人	11,193	7,559	13,100	13,100			13,100
5. コスト									
事業費		計	千円	6,521	7,192	6,621	8,820		
		国	千円	2,173	2,397	2,207	2,940		
		県	千円	2,173	2,397	2,207	2,940		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	1,613	1,606	1,584				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	8,134	8,798	8,205	8,820			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		保護者の勤務や通勤等状況により、ニーズは多くあるものと考えますが、コロナ禍で保護者の勤務状況に影響があり、利用者数は低下しました。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
備考・特記事項 or 進行管理欄									
保護者の勤務の都合上通常の閉所時間の18時までに迎えが困難な家庭のために1時間延長して保育する。 平成8年度から実施している。 平成27年度の制度改正により延長保育事業補助金の一部（基本分）が委託費に組み込まれた。									